

男子決勝リーグ戦評①

令和7年7月29日	A②	11:35	大阪市立巽中学校	17	12	21	13		63
四條畷サンアリーナ			東大阪市立長瀬中学校	5	14	11	14		44

第1Q巽4,5,6,7,8 長瀬4,5,6,7,8でスタート
先制点は長瀬5のゴール下シュートを決める。対する巽は5のリバウンドシュートを決め返す。その後ペイントエリアを中心に巽が守り、トランジションで得点を重ねる。対する長瀬も4,5のペネトレイトで切り崩しにかかるが、効果的に得点をあげられず17-5巽リードで第1Qを終える。
第2Q、巻き返しをはかりたい長瀬は8のスリーポイントでスタートする。対する巽は5を中心に得点を重ね、さらにリードを広げる。点差を広げられたくない長瀬は4,5のドライブやアウトサイドを使い、バランスよく攻め、一進一退の攻防が続き、前半終了。27-19巽が8点リードで前半折り返す。
第3Q、巽は4,8の高さを活かし得点を重ねる。対する長瀬は5のドライブを中心にアウトサイドで合わせる。6のスリーポイントで応戦。しかし巽の得点は止まらない。4,5の高さを活かした攻撃で突き放し、50-30で第3Q終了。
第4Q、得点の糸口を見出したい長瀬はオールコートトラップからトランジションで得点を縮める。対する巽は4のスリーポイント、5のペネトレイトでの得点を中心に攻撃の手を緩めない。追いかける長瀬は足を使いオールコートでの守りを徹底するが、巽はうまくスペースを使い、主導権を譲らない。最終スコア63-44巽の勝利。両チームともに残り2試合、優勝を目指し頑張ってもらいたい。

記入者：川端・尾形

令和7年7月29日	B②	11:35	東大阪市立石切中学校	13	24	7	12		56
四條畷サンアリーナ			摂津市立第四中学校	20	11	12	14		57

石切4,5,7,8,9 摂津四4,5,6,7,8でゲームスタート
開始早々摂津四4のドライブで試合が動き出す。一方石切は5のドライブと8の連続スリーポイントなどで加点するも摂津四8のインサイドを起点とした組み立てから6のリバウンドシュート、4のドライブ、5,4のスリーポイントで応戦し突き放しにかかる。1Q終了して20-13で摂津四リード。
2Q、石切8の連続7得点で反撃し、2点差まで追いついたところで石切タイムアウト。残分5、24-22で摂津四リード。タイムアウト直後、石切の合わせプレイが決まり同点に追いつくも摂津四4のドライブ、8の体を張ったプレイから流れを渡さない。しかし、攻撃の手を緩めない石切は8のスリーポイント、7のドライブで逆転に成功し、摂津四タイムアウト。残分2、29-31で石切リード。その後両チーム得点を加えながら31-37石切リードで前半終了。
後半は石切4,5,7,8,9 摂津四4,5,6,7,8でスタート
摂津四4のドライブから5への合わせで得点し反撃を仕掛ける。互いにディフェンスのプレッシャーが強くなり、拮抗した展開となる。両チーム激しい攻防の末、43-44石切がリードしたまま3Q終了。
4Q早々、摂津四4のドライブが決まり再び逆転するも、すぐに石切8がスリーポイントを決めリードを許さない。摂津四5の力強いインサイドプレイ、4の鋭いドライブで加点し再び逆転に成功。残分1、摂津四タイムアウト55-53摂津四リード。石切7がスティールしバスケットカウント。フリースローをきっちり決めて逆転。摂津四8の魂のこもったインサイドプレイが決まり、再び逆転し、石切タイムアウト。残り19秒、57-56.最後は惜しくも石切7のシュートが外れ、57-56で摂津四が勝利した。

記入者：秋山・浅井

男子決勝リーグ戦評②

令和7年7月30日	A②	11:35	大阪市立巽中学校	21	17	10	14		62
八尾ウイング			東大阪市立石切中学校	14	10	8	19		51

第1Q 巽4,5,6,7,8、石切4,5,7,8,10でゲームスタート。先制点は、リバウンドを取った巽6が決め切りスタート。巽は開始からリバウンドでセカンドチャンスをものにし、得点を重ねる。対する石切は、相手のミスからトランジションでファウルを誘いフリースローを確実に決め得点を重ねる。両チーム一進一退の攻防を繰り広げていたが、タイムアウトから巽が4のスリーポイント、7のブレイクで点差を離し、第1Q21－14巽リードで終了。

第2Q、巽はボールマンにプレッシャーをかけ、ミスを誘いブレイクでさらに得点を重ねる。流れを断ち切りたい石切はタイムアウト後、5の力強いオフェンスリバウンド、7のジャンプシュートで食らいつく。しかし、巽4のスリーポイント、スティールから得点し、主導権を譲らない。石切の2回目のタイムアウト後も、徐々に巽がリードを広げ、38－24巽リードで前半を終える。

第3Q、点差を縮めたい石切は激しいディフェンスから7のペネトレイトで切り崩し応戦するがシュートを決めきれない。しかし、巽のミスを糸口に、石切4が連続スリーポイントで徐々に点差を縮めていく。対する巽は4・5を中心に攻めるが、思うようにシュートが決まらない。48－32巽が16点リードで最終クォーターへ入る。

第4Q、巽は5の1on1、相手のターンオーバーから得点を重ねる。離されたくない石切は、5の1on1、相手のターンオーバーから得点を重ねる。離されたくない石切は、5の1on1で得点するも、点差が縮まらず、石切がタイムアウト。タイムアウト後、流れを引き寄せたい石切は、厳しいディフェンスからボールを奪いシュートに繋げる。さらに石切はオールコートトラップでプレッシャーをかけ、残り2分10点差まで食らいつく。しかし、巽は5が1on1でシュートを決め、4がフリースローを確実に決め最後まで主導権を譲らない。終始リードを守った巽が62-51で勝利し2勝目となった。負けた石切の残り1ゲームにも注目したい。

記入者：後藤・川端

令和7年7月30日	B②	11:35	東大阪市立長瀬中学校	19	26	14	17		76
八尾ウイング			摂津市立第四中学校	16	11	14	23		64

1Q長瀬4,5,6,7,8 摂津四4,5,6,7,8 両チームオールコートディフェンスでスタート
長瀬は4,5を中心に速攻で得点を重ねる。対する摂津四はハーフコートオフェンスを丁寧に行い得点、長瀬が3点リードで1Q終了。

2Q長瀬(白)4,5,6,8,17(青)4,5,6,7,8 白6のスリーポイントでスタート
長瀬がリバウンドから少しずつリズムをつかみ、じわじわと点差を広げていく。摂津四がタイムアウト後ディフェンスで仕掛けていくが、白6がこのクォーター4本目のスリーポイントシュートで点差を広げていき、長瀬が18点リードで前半終了する。

3Q長瀬4,5,6,8,17 摂津四4,5,6,7,8でスタート
長瀬は4の1対1を中心に得点していく。摂津四はディフェンスで流れをつかもうとするも点差が広がる。残り2分半のところで長瀬4がファールになったところでベンチに下がる。そこから点差が詰まるが長瀬が18点リードで3Q終了。

4Q長瀬が4,5,6,8,17 摂津四4,5,7,8,15でスタート
摂津四のオフェンスのテンポが上がって4,8が連続で得点して点差を縮めるが、長瀬も4も中心に点数を重ねていく。お互い点数を取り合う展開となるが、最後まで長瀬が落ち着いたゲーム運びをして、長瀬76-64摂津四で長瀬の勝利となった。

記入者：濱口・山口

男子決勝リーグ戦評③

令和7年7月30日	A④	14:35	摂津市立第四中学校	25	15	4	15	4	63
八尾ウイング			大阪市立巽中学校	18	11	8	22	6	65

摂津四4,5,6,7,8 巽4,5,6,7,8でスタート
1Q開始早々、摂津四は7のスティールからブレイクで先制点をあげ4の1on1やアシストでゴールを重ねる。一方、巽も4の1on1、7のスティールと入れ返す。しかし摂津四の勢いを止められず3:50、12-6で巽のタイムアウト。タイムアウト明け、巽は5の1on1でゴール下を決めきって流れを作る。一方摂津四は落ち着いてオフェンスを組み立て、4,8のハンドオフ、8の体を張った力強いプレーで確実に得点を重ねていく。巽は5,4のスリーポイントで追いつけ、25-18摂津四リードで1Q終了。
2Q両チームメンバーそのままでスタート
追いつきたい巽は4のゴール下、7のリバウンドシュート、6の速攻と積極的に攻めていく。対する摂津四もデザインされたプレーで冷静に攻撃を組み立てる。8の力強いゴール下、4の鋭いドライブで得点する。両者譲らず2:54、33-25で巽のタイムアウト。タイムアウト明け、ディフェンスで相手のミスを誘うも得点にはつながらない。2:24、今度は摂津四がタイムアウトを請求し、明けに4がシュートを決める。巽も17,5とブレイクから得点をあげるがディフェンスで摂津四4の1on1を止めきれず40-29摂津四が点差を広げ2Q終了。
3Q後半も両チームスターティング5でスタート
巽は5が攻守にわたって活躍する。一方摂津四も8のインサイドで勝負を仕掛けるが、その8が負傷してしまう。6:10摂津四42-33でタイムアウト。巽の4,5に対してトライアングルツーを敷き粘り強いディフェンスをする。対する巽も7の速攻、6のオフェンスリバウンドと体を張り、4もドライブからシュートをねじ込む。2:45摂津四は8がコートに戻り、再びオフェンスリバウンドからゴール下を決める。44-37摂津四リードのまま3Q終了。
4Q両チームメンバーそのままでスタート
追いつきたい巽は5のドライブを中心に攻撃し、8の合わせに続けて自ら決めきる。さらに
6がドライブでファウルを貰ってフリースローを沈め、開始3分、3点差まで詰め寄る。一方の摂津四も8がゴール下で体を張り続け、バスケットカウントを決める。しかし今度は巽4が攻守にわたって躍動し、会場を沸かせる。2:08、巽5が1on1を決めきり、ついに逆転に成功する。たまたま摂津四はタイムアウトを請求。だが巽に傾いた流れは変わらず、摂津四のセットプレーを止め、サイドスローインからのプレーで得点し3点差とする。一方摂津四は4がドライブを決め返し、8の連続得点で再び逆転する。34.6秒、58-56巽がタイムアウトを請求し、5で攻めるも決めきれずリバウンドファウルを与えてしまう。摂津四はフリースローを1本沈め、3点差とする。ここで試合終了かと思われた残り15秒、巽5がトップからスリーポイントを沈め同点とする。59-59、勝負はOTへと持ち込まれる。
OT開始早々、巽は5がジャンプシュートを沈め流れを作る。一方摂津四も4がファウルをもらってフリースローを決める。しかし巽は5の1on1、6から7への合わせと得点を重ね逆転を許さない。63-65巽が逆転勝利をおさめた。

記入者： 牧・奥田

令和7年7月30日	B④	14:35	東大阪市立石切中学校	8	3	8	10		29
八尾ウイング			東大阪市立長瀬中学校	17	19	20	8		64

白4,5,6,7,10 青4,5,6,7,8 お互いハーフコートマンツーマンでスタート
青8,4と連続得点の後、白7がジャンプシュートで返す。その後も青4白7を中心に1対1の攻防が続く。1Q中盤から青はトランディションから合わせや5のゴール下などで加点。対する白は7から6の合わせなどで対抗するも、青の高さのある攻撃をなかなか止めきれず2:19、に白がタイムアウト。その後は青の7,4の1対1で加点、白も7のジャンプシュートで得点し8-17で1Qを終える。
2Q青の7の1対1、4のフリースローと着実に加点。白も果敢に攻めるが得点につながらず。白が5:17に2回目のタイムアウト。再開後、白のファウルトラブルもあり青がそれぞれの持ち味を発揮し加点。白も4のジャンプシュートなどで返すが青は勢いを増し、11-36で前半を終えた。
後半も白4,5,6,7,8 青4,5,6,7,8でスタート
白は6のスリーポイント、7のジャンプシュートで立て直す。一方青は5のゴール下、4の1対1で加点。途中、白がディフェンスで仕掛け、青のミスを誘い粘るも青は4,5を中心にそこからの合わせや速攻で得点を重ねる。
4Q白はトラップディフェンスなどからスティール、6や4が連続得点を決め追い上げを見せるも、青も8,5のゴール下で得点し主導権を譲らない。最後は29-64で長瀬が勝利し、見事近畿大会の出場を果たした。敗れはしたものの石切も最後まであきらめずに戦った健闘を讃えたい。

記入者： 尾形・武本

女子決勝リーグ戦評①

令和7年7月29日	A①	10:00	高石市立高南中学校	12	14	12	22		60
四條畷サンアリーナ			大阪市立城陽中学校	6	5	7	11		29

高南4,5,7,9,10 城陽4,6,7,9,10のメンバーで試合開始
高南5のレイアップシュートが入り城陽は4番フリースローで得点。
高南は4,5番の1対1で得点を重ね、城陽は7,10のオフENSEスリバウンドで得点を重ねる。
12対6で高南リード。1Q終了。
高南4のスリーポイント、城陽6のスリーポイントを決め追いかける。城陽のターンオーバーから高南7のスリーポイントが入り12点差。城陽タイムアウト。高南の粘り強いディフェンスで城陽のシュートが落ち高南は速攻からの得点を増やす。26対11で高南リードで前半終了。
高南4,5,7,9,10 城陽4,6,7,9,10で後半スタート
高南の激しいディフェンスからミスを誘い速攻から点を重ねていく。城陽はゴール下の合わせのシュートと4のスリーポイントで追いかける。38対18で高南リード。3Q終了。
先取点城陽6フリースロー2本決める。城陽ターンオーバーで高南が得点を重ね41-20で城陽タイムアウト。城陽は10,7にボールを集めてファールを貰いつつフリースローで得点を重ねていく。高南7のスリーポイントで差を広げ、60対29で高南が勝利した。

記入者：岡・川崎

令和7年7月29日	B①	10:00	賢明学院中学校	6	7	8	27		48
四條畷サンアリーナ			大阪薫英女学院中学校	22	26	17	16		81

賢明4,6,10,13,14 薫英4,5,6,7,19でスタート
1Q賢明10のゴール下に入り込みシュートイン。一方薫英はリバウンドからの得点をあげる。どちらもディフェンスはオールコートで激しく守り合う展開。薫英19のオフENSEスリバウンドからの得点で徐々にリードを広げていく。賢明はオールコートでトラップを仕掛けて応戦するが、ボールを奪うまではいかずに22-6で1Q終了。
2Q賢明13に変わって11でスタート。薫英4、賢明14のスリーポイントが決まり、お互いにアウトサイドからのショットで得点。薫英6の連続スティールからの得点が決まりリードを広げていく。賢明は6,14のドライブで攻め込もうとするが得点につながらず苦しい展開。薫英8の連続得点もあり前半48-13で薫英リードで終了。
後半になっても薫英の勢いは変わらず19のリバウンドからの得点、4のスリーポイントが決まっていく。賢明は6,14のアウトサイドからのシュートを試みるがなかなか決まらず3Q65-19で終了。
4Q薫英は得点差があるもののスタートを下げずに開始。賢明はディフェンスの強度が上がり、パスカット、スティールから攻め込み。賢明6のミドルショットなどで点差を縮めていく。賢明の必至のディフェンスに薫英も攻めあぐね、選手交代できずに時間が流れていく。賢明は最後までディフェンスでプレッシャーをかけ続け薫英のミスを誘っていた。お互いにこの一戦にかける強い気持ちが伝わってくる試合であったが、最終薫英が高さをいかした戦いで81対48で薫英勝利で試合を終えた。

記入者：加藤・濱口

女子決勝リーグ戦評②

令和7年7月30日	A①	10:00	高石市立高南中学校	20	21	20	15		76
八尾ウイング			賢明学院中学校	10	9	10	23		52

高南4,5,7,9,10 賢明4,6,10,13,14でスタート
開始早々賢明14のリバウンドシュートで得点をあげる。対する高南も5のシュートで得点をあげる。その後、高南は4,5のペネトレイトを中心に攻撃を組み立てる。賢明も6を中心に攻撃を組み立てる。しかし、賢明は効果的に得点をあげられず、20-10高南リードで1Q終了。
第2Qに入り高南は激しいディフェンスから得点を重ねる。賢明も速い攻撃で応戦。高南が得点を重ねるのに対し、賢明はゴール下を決めきれず徐々に得点が開いていく。41-19高南リードで前半終了。
後半に入っても高南のディフェンスの強度はさがらずディフェンスから速攻で得点を重ねる。賢明は6,10のゴール下で必死にくらいつく。しかし高南4の得点が止まらずさらに点差が開き61-29で第3Q終了。
第4Qあとのない賢明はオールコートでボールを奪いにいこうとするも高南もかいくぐり、主導権を譲らない。賢明は最後まであきらめることなくボールを追い続け、少し点差を縮めたところで試合終了。76-52で高南が見事に勝利を収めた。近畿大会出場は逃したものの賢明のここまでの健闘を讃える。

記入者：村岡・尾形

令和7年7月30日	B①	10:00	大阪市立城陽中学校	9	11	11	8		39
八尾ウイング			大阪薫英女学院中学校	17	21	27	16		81

薫英は4,5,6,7,19 城陽は4,6,7,9,10でスタート
開始早々薫英5番のスリーポイントとジャンプシュートで得点を重ねる。対する城陽は中心選手である4番、6番に対して厳しいディフェンスを受けなかなか得点できずにタイムアウト。その後7番の得点を皮切りに4番が連続で得点を重ねるも1Qを9-17で終える。
2Qも薫英の19番のリバウンドショットや7番のスリーポイントなど様々な形で得点を積み重ねる。城陽は6番が奮闘し得点や味方へのアシストを行なう。10番がスリーポイントを決めるなど粘り強く得点するも20-38で前半を折り返す。
後半は、薫英4,5,6,7,19 城陽4,5,6,7,10でスタート
薫英6番のバスケットカウントで始まり、ジャンプシュートと連続得点、19番のゴール下と開始4分で一気に10-0のランに成功する。対する城陽は7番の粘り強いプレーでペイント内の得点を重ねる。薫英は再度流れをつかもうとオールコートディフェンスからの速攻、4番と6番のスリーポイントを成功させて城陽を寄せつけない。
最終クォーター、薫英8,9,10,13,14と一気にメンバーを入れ替える。積極的にシュートを狙い攻撃の手を緩めない。城陽は試合開始からリバウンドに奮闘していた10番が5ファウルで退場する。そして交代で入ってきた15番16番が強気のプレーを見せて最後まであきらめることなく戦う。最終81-39で薫英が城陽に勝利する。気持ちの入った好ゲームを繰り広げてくれた両チームを讃えたい。

記入者：井上・山口

女子決勝リーグ戦評③

令和7年7月30日	A③	13:05	大阪薫英女学院中学校	21	17	12	14		64
八尾ウイング			高石市立高南中学校	22	23	23	16		84

薫英のスタート4,5,6,7,19 高南のスタート4,5,7,9,10でティップオフ
薫英ボールでスタート。最初のポジションは高南のディフェンスに阻まれる。ボールを奪った高南が7のジャンプシュートでこの試合初の得点を決める。高南は前からプレッシャーをかけ、早いオフェンスから得点を重ねる。対する薫英はハーフコートから守り高南のディフェンスに対してパッシングからのアタックで得点を重ねる。最初の4分で15-17とハイペースで点の取り合いとなるが、外のシュートが当たった高南が1点リードの21-22で1Qを終える。
2Q薫英4,5,6,13,19 高南4,5,7,9,10薫英ボールでスタート。開始早々高南7の負傷交代で入った13が連続得点。流れをつかむかと思われたが薫英5のスリー、ドライブからの得点で逆転。高南前半1回目のタイムアウト。タイムアウト明け、ディフェンスの強度が上がった高南はアーリーオフェンスから5のドライブで連続得点しリードを取り戻す。薫英は5のスリーや19のリバウンドからリング下のシュートで得点を試みるが決めきれず、ターンオーバーから得点を許してしまい、前半2回目のタイムアウト。31-38とリードを7点とされる。タイムアウト明け、薫英6がフリースローで得点するが高南のディフェンスにつかまり2分間無得点。高南は4,7のドライブから得点。また10が連続でオフェンスリバウンドを取り続け確実に得点を重ねる。薫英5のバスケットカウントでくらいつくが、10のリバウンドで流れをつかんだ高南が38-45でリードし前半を終える。
薫英4,5,6,13,19 高南4,5,7,9,10高南ボールでスタート。立ち上がり高南は5,7のドライブジャンプシュートで得点。薫英は5のドライブ19の合わせで得点。最初の3分は点の取り合いになる。少し運動量の落ちた高南に対し、ドライブやカッティングで得点した薫英だが、交代で入った13のドライブや7のスリー、リング下の速いよりで流れをつかませない。高南がリードを10点に広げたところで薫英後半1回目のタイムアウト。流れを切りたい薫英だが運動量の戻った高南のディフェンスに阻まれ一気にリードを広げられる。4のディフェンス10のリバウンドで流れをつかみ続けた高南が50-68と18点リードで3Qを終える。
薫英5,6,7,9,19 高南4,5,7,9,10薫英ボールでスタート。19のリバウンドからファールを獲得した薫英だが決められず、高南のプレッシャー速いローテーションにつかまり3分間無得点。後半2回目のタイムアウトを取る。4Qに入っても強度の落ちない高南は4,9の速いボール運びから10の合わせ、5,10のオフェンスリバウンドからの得点でこのゲーム最大の28点リードとする。残り2分で薫英3回目のタイムアウト。最後まであきらめない薫英は5が奮闘力強いドライブやコート内でチームをこぼし続ける。6のドライブや4のスリーポイントで最後まで戦った薫英だったが終始高い強度で前からあたり続けた高南が64-84と決勝リーグ3戦全勝で近畿大会出場を決めた。

記入者： 廉林・早崎

令和7年7月30日	B③	13:05	賢明学院中学校	13	21	11	15		60
八尾ウイング			大阪市立城陽中学校	15	14	7	17		53

賢明4,5,6,10,14 城陽4,6,7,8,10でゲームスタート
城陽10のドライブで試合が動き出す。ディフェンスは城陽がハーフコートディフェンス、賢明学院はオールコートディフェンスでプレッシャーをかける。序盤は城陽がインサイドを中心に得点を重ねる。対する賢明学院は激しいディフェンスで相手のミス誘い、6のドライブ、11のスリーポイントシュートなどで得点を重ね、13-15城陽リードで1Qを終える。
第2Q、賢明学院8のドライブで得点を奪う。城陽は果敢な1on1からファールを奪い得点を重ねる。賢明学院14,10の連続スリーポイントシュート、4のドライブで25-21と賢明学院がリードしたところで城陽タイムアウト。その後も城陽4のジャンプシュート、10のドライブ、賢明学院14のスリーポイントシュート、11のジャンプシュートで得点を重ね、34-29賢明学院リードで前半を終える。
後半は賢明4,6,10,13,14 城陽4,6,7,9,10でスタート。最初は城陽のセットプレーがきれいに決まり、1点を追う形になる。試合が動いたのは3Q後半残り5分、賢明14のスティールから速攻が決まり賢明ペースになる。城陽もオフェンスリバウンドで粘りを見せるが得点にはつながらない。最後は城陽のサイドセットミスが出てしまい、45-36賢明リードで3Q終了。
4Qは賢明11のスリーポイントからスタート。その後も賢明が連続で得点する時間が続くが、城陽も意地を見せ一時8-2のランを作り、51-44まで得点を縮めるが、賢明8のスリーポイント等でもう一度引き離す。その後城陽10,6のインサイドでの得点もあり残り1分半で56-51の4点差まで詰め寄るも、その後が続かず60-53賢明学院の勝利で試合終了。

記入者： 山中・齋藤